

がくうんきょう

◆ごあいさつ

■学校運営協議会より (元木小学校学校運営協議会 会長 高橋寛行)

日頃より、保護者、地域の皆さまには、元木小に深いご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。また、登下校時の見守りや声かけなど、地域全体で子どもたちを支えていただいていることに、学校運営協議会として厚く御礼申し上げます。

さて、今回は情報共有の大切さについてお話したいと思います。

最近、全国各地で熊の出没や被害が相次いで報道されています。学運協でも2件の情報(幸い、誤情報でした)を扱いました。熊や不審者の目撃情報などをSNS等で素早く共有することは、注意喚起の面で非常に有効です。一方で、善意からとはいえ、情報の真偽を確認しないまま発信・拡散してしまうと、不安が過度に広がり、学校や地域の混乱につながる恐れがあります。

皆様がそのような情報に接した際は、情報を発信する前に、次の点をぜひご確認ください。

- ・又聞きや憶測ではなく、信頼できる情報源か
- ・日時や場所が具体的で、現在も有効な情報か
- ・公的機関(市町村、警察等)が確認している情報か

学運協では、委員がそのような情報に接した場合の対応を文書にまとめ共有しています。皆様もこちらQRコードからご一読いただければ幸いです。



いよいよ冬休みに入り、子どもたちは家庭や地域で過ごす時間が増えます。ぜひ、楽しく安全な年末年始をお迎えください。新年も引き続き、地域での温かい見守りと、学校へのご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

■新委員の紹介 (元木保育園 園長 中林 秀人 委員) 本年度4月着任

この度元木小学校の学校運営協議会を務めさせていただくこととなりました、元木保育園、園長の中林(なかばやし)秀人(ひでと)と申します。

初めに本園について申し上げますと、元木小学校の開校から遅れること一年、昭和54年4月、宝生寺団地(当時は角栄団地)の造設などによる人口流入に伴い開園をしました。爾来46年、多くの方々のご理解とご協力のもと、地域の子育て支援に取り組んでまいりました。

元木小学校と本園の関りにつきましては、これまで歴代の校長先生をはじめとする教職員の方々との定期的な意見交換や、児童の皆さんと本園園児との交流会などを行ってきました。

この度いただいたご縁を受け、今後は元木小学校はもとより、恩方東学童保育所をはじめとする多くの団体の皆様ともより連携、交流を図り、元木小学校の児童の皆さんや保護者の皆様、また、教職員の方々にとってより良い学校づくりに寄与できれば幸いです。

どうぞよろしくお願い申し上げます。



元木保育園 全景

※「学校長より」は「元木小 暗唱チャレンジ」の様子を次頁に掲載しました。

もときしょう あんしょう
元木小 暗唱チャレンジ

元 あんチャレ



脳の準備体操として、課題を見ながら、「声を出して読もう。」
「集中力を高めよう。」という取り組みです。

今年の4月から始まりました。月毎に課題が出るので、子どもたちは自分で覚えて、校長室で発表します。

まど・みちおさん、金子 みすずさんなどの詩
ことわざ、ことばあそびうた、なぞなぞあそびうた
あいうえおさん、回文などリズムよく、心地よく。

11月は、学習発表会だったので、発音や発生の練習のために早口言葉にチャレンジしました。

《暗唱の良さを3つ》

- ・脳のウォーミングアップ…脳が活性化し、勉強効率がアップする。
 - ・語彙（ごい・知っている言葉）が多い子は、気持ちが安定する。
…語彙力が豊かになると、子どもは自分の思っていることを伝えることができるようになる。
 - ・自己肯定感が高くなる。
…目標を見付け、頑張りたいことができると意欲がわく。できた！と、自己肯定感が高くなる。
- 美しい日本語に触れることで、子どもたちの脳の中に豊かな語感や語彙が形成されることを願っています。

自主的な取り組みですが、合格すると元吉くんオリジナルシールがもらえます。元之助くんや元美ちゃんも登場します。デザインは、特別支援教室担当、野口先生のものです。4月は桜、5月はこいのぼりなど、月ごとに様々な絵柄になっていて、みんなのやる気を引き出しています。

このシールやファイルは、学運協「放課後子ども教室」のご協力により作成しています。12月は、学期末ということで、いつもより大きなサイズで、イルミネーションのようにキラキラしたシールになっています。



低学年 5月の課題

きんのストロー

みずかみかずよ

あめにうたれて

はやしは

みどりの しずくに すきとおる

あめがやむと

まっていたように

おひさまが

きんのすとりーで

みどりの しずくに すきとおる

◆活動報告 (委員が代表を務める組織の活動)

■恩方東学童保育所より (施設長：白井 由美 委員)

こんにちは東学童保育所です。

2 学期前半は残暑の厳しさと戦いながらも、職員と子ども達は元気に過ごす事ができました。

11 月には社協主催の学童ドッチボール大会に参加し、無差別の部と女子の部の両チームの 3 位入賞を勝ち取りました。

この日の為に一生懸命練習した努力の成果だと思います。放課後こども教室のみんなも練習に協力してくれました。

室内で出来る体験として、クリスマス工作のステンドグラスとマフラー編みをしました。ステ

ンドグラスは、職員もびっくりするほどの細かい模様を入れた子ども達がいたり、マフラー編みでは「完成したものをお母さんにプレゼントするんだ」とわくわくしながら編んでいる男の子もいたり、1 学期では見られなかった成長を沢山感じられました。

風邪が流行っていますが、元気にお正月が迎えられるよう心身ともに元気に過ごしたいと思います。

ドッチボール大会
無差別、女子の部 3 位入賞！



Xmas 工作 ステンドグラス



マフラー編み

■NPO 法人 小津倶楽部より (代表：前原 教久 委員)

今年の夏も昨年同様猛暑に悩まされ、畑作業をはじめいろいろな作業に苦労しました。

そんな中で、私たちが楽しみにしている「元木小 3 年生の社会科見学」が、9 月 25 日 (木) 行われました。今年は 8 つのグループに分かれ、全員で協力して「バードハウス」を作りました。慣れない作業で最初はとまどっていましたが、楽しそうに作業して見事に完成しました。

先日学運協で学校に行った時に、皆さんのお礼の手紙をもらいました。読んでいるうちに、楽しそうな顔が浮かんできて、とてもうれしくなりました。手紙のファイルの表紙に、絵付けされたバードハウスの写真がありました。かわいらしい絵なので、たくさんの鳥が入ってくると良いですね。

たくさん鳥が入るといいね！



みんなでバードハウスづくり

小津倶楽部は、毎週土曜日に活動していますが、20 人くらいの人が集まり、畑作業や木工品加工をしたり花を植えたりと、それぞれが得意な分野で作業をしています。また、お昼のまかない用に、自慢の料理を作ってくれる人もいます。

このように皆が協力して楽しく過ごせる「居場所」になるよう活動を続けています。

■放課後子ども教室より（もとキッズランド）推進委員会会長：出浦敏充 副会長

放課後子ども教室の安全管理委員は地域の方々の力を借りて総勢30名になりました。

安全管理委員さんの方々の子ども達への思いは人それぞれです、朝や午後からの子供たちの見守りで、行動や様子が心配な子どもたちには、声を掛けることがあり、元気になって欲しいと願っています。時には喧嘩の仲裁に入ることもあり、ルールを守らない子には、注意をし、言い聞かせて活動に取り組んでいます。安全管理委員さんの方々のお陰でより良い活動ができる事に感謝申し上げます。



豊かな感性と評判の作品

センター祭りに生け花を展示



文化部の活動で今年度の恩方市民センター祭りに習字や生け花の作品を展示しました。子ども達の作品がとても評判がよく、子どもたちの豊かな感性が出ていると作品と感想が載せられていました。来年のセンター祭りにも参加したいと思います。

これからも安全管理委員さん協力者と共に放課後子ども教室は子ども達の感性を育てることを大事に考え活動してまいります。

■元木小おやじの会より（会長：中島 隆弘 委員）

令和7年10月26日に予定されていた毎年恒例の「恩方市民センターまつり」は、あいにくの雨によりブース出展を取りやめることとなりました。地域の皆さまと交流できる機会が失われたのは残念でしたが、今後も子どもたちとのふれあいを大切に、積極的に地域イベントへ参加していきたいと考えています。

11月15日には、校庭の美化活動として側溝清掃を行いました。当日は学芸発表会も開催され、体育館では子どもたちが真剣に取り組む姿を見ることができました。休憩時には校庭で元気に遊ぶ子どもたちに注意を払いながら作業を進めましたが、子どもや保護者の方々から温かい声をかけていただき、活動の励みとなりました。



校庭美化活動で側溝清掃

こうした地域や学校との協力を通じて、子どもたちの健やかな成長を支えるため、今後も美化活動をはじめとする取り組みを継続してまいります。

当日お手伝いくださった皆さん、本当にありがとうございました！

心待ちにしている冬休み！

寒さに負けず、笑顔あふれる冬休みを過ごし、また新しい年に元気な姿で会いましょう。



来年もよろしく！

編集後記

※防犯情報は次回号でまとめて掲載します m(_ _)m

大谷選手の活躍は、現代を生きる私たちに大きな活力を与えてくれています。一方で、昭和の時代にはゴルフ界で大活躍されたジャンボ尾崎さんが亡くなりました。現役時代の圧倒的な強さには、いつも感動を覚え、その姿は今も強く記憶に刻まれています。6月には長島茂雄さんも亡くなり、あの時代を彩ってくれた偉人たちに、あらためて感謝の気持ちが湧いてきます。

年明けの2月6日からは、ミラノ・コルティナ冬季オリンピックが開会します。いまの子どもたちにも多くの感動を与え、それぞれの人生の励みになることと思います。（HT）